



令和7年7月4日発行 第1号

5月23日(金)、今年度の第1回学校運営協議会(コミュニティ・スクール 通称CS)が高志中等教育学校校長室で開催されました。会に先立ち、学校長より昨年度に引き続き副会長を継続される田村様と新任の土肥様、そして今年度着任の山田教頭に委嘱状が交付されました。続いて、各委員による自己紹介、教頭による市教委の資料に基づいたCSについての事前説明があり、その後、議事に沿って協議が行われました。

《事前説明の内容》学校運営協議会の役割と重要性

- 学校運営協議会の主な役割は、学校運営の基本方針の承認、学校運営に関する意見表明、教職員の任用に関する意見表明
● 学校運営協議会は学校運営や子どもに必要な支援について協議する合議体であり、地域と学校のパートナーシップを構築することが大切。そのためには、委員一人一人が自分事として学校運営に参加し、熟議を通じて意見を出し合うことが求められる
● 熟議とは、子どもたちの育成について互いの意見を尊重しながら話し合い、新しいアイデアを生み出していく過程
● ファシリテーションの手法を用いて、全員の意見を引き出し、共通認識を持つことが重要
● 学校運営協議会とパートナーシップ事業の一体的な取組を進めることで、地域と学校の連携・協働体制をより充実させていくことができる。その際、目標の共有、具体的な活動の実行、振り返りと改善を行っていくことが重要



【学校運営協議会メンバー】

- 会長 筒井明子 元高志中等教育学校 PTA会長
副会長 田村純子 高志中等教育学校 PTA会長
委員 土肥幸枝 高志中等教育学校 PTA副会長
委員 松田暢夫 山潟中学校区青少年育成協議会 会長
委員 豊嶋直美 山潟地区社会福祉協議会 会長
委員 阿部篤義 紫竹山校区コミュニティ協議会 会長
委員 本間修一 元新潟柳都中学校 校長
委員 岩崎保之 関西大学文学部 教授
委員 灰野仁 高志中等教育学校 校長
委員 竹内滋之 高志中等教育学校 教頭
委員 山田篤 高志中等教育学校 教頭
委員 高橋祐子 高志中等教育学校 教務主任
CS事務員 後藤素子 高志中等教育学校地域教育 CO

《議事》

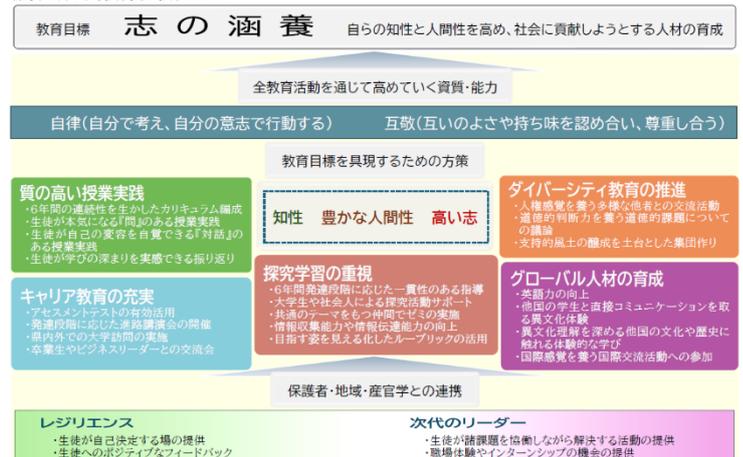
- (1) 令和7年度学校経営基本方針について
令和7年度学校経営基本方針について質疑応答した後、全委員の挙手により承認されました。
(2) 教育ビジョンについて



新潟市教育ビジョンという名称が新潟市教育振興基本計画「にいがた学びのコンパス」に改められました。新潟市が目指す方向性と高志中等教育学校の魅力の伸長や課題への対応を可能とした教育ビジョンとなるよう今年度大きく刷新しました。

教育目標である『志の涵養』を中核に据えた6年間の一貫した教育により、社会に変革を起こせる人材を育成します。

新潟市立高志中等教育学校 教育ビジョン



## 【当校の学校運営協議会や教育ビジョンに対して委員の皆様から出された主な発言】

### <学校運営協議会について>

- ・協議が報告や質問のみで熟議が行われていない。
- ・委員一人一人が安心して意見を出し合える場の雰囲気づくりが必要だ。
- ・話し合った内容が役割分担や実行までつながらない。

### <教育ビジョンについて>

- ・子どもの視点に立って、丁寧な指導と評価を行うことが重要だ。
- ・探究学習における「探究とは何か」を生徒自身に問いかけることが大切である。
- ・生徒の主体性を引き出し、レジリエンスを育むための教師の伴走支援が重要である。
- ・生徒の活躍の場を増やせるよう、保護者や地域に発信することが求められる。
- ・進学実績向上の背景にある、中堅校の丁寧な個別支援の取り組みは評価できる。
- ・生徒の学校への愛着を醸成する仕掛けづくりが必要だ。
- ・総合型選抜に向けた探究活動の充実が求められる。

### 【発言を受けて学校からの説明】

- ・協議を単発で終わらせるのではなく、回を重ねて熟議できるようにします。
- ・教育ビジョンの見直しと分かりやすい表現となるよう修正を加えます。
- ・探究学習の充実や教員の指導力向上に取り組みます。

事前説明を受け、以下のことを踏まえ議事に入ったことで、各委員が役割を持って発言し、次につながる協議をすることができました。

### よりよい学校運営協議会にするために ～学校と地域でそれぞれ取り組むべきこと～

#### 学校でやるべきこと

- ・委員一人一人が安心して意見を出し合える雰囲気づくり
- ・会議の冒頭で、何のために意見を出し合うのかを明確にする
- ・話し合った内容の役割分担とPDC Aサイクルの活用
- ・特に深めたい議題に焦点を絞った熟議の実施
- ・教職員の働き方改革や防災など、学校と地域の共通課題についての熟議

#### 地域でやるべきこと

- ・学校運営協議会への積極的な参加と意見提言
- ・学校と地域の連携・協働体制の構築
- ・学校の取組への理解と協力
- ・学校と地域の共通課題解決に向けた協議と行動

#### 学校と地域が連携して取り組むべきこと

- ・熟議を通じた地域の課題解決への取組
- ・生徒の主体的な学びと地域貢献活動の連携
- ・地域人材の学校教育への活用
- ・学校と地域の情報共有と相互理解の深化

議事に対して委員の皆様から大変貴重なご意見等をいただきました。委員の皆さんのご意見やご要望を日頃の教育活動に反映し、改善していく方向で進めてまいります。



#### 今後のCS会議の予定

- |     |           |
|-----|-----------|
| 第2回 | 7月31日(木)  |
| 第3回 | 10月31日(金) |
| 第4回 | 2月10日(火)  |

15:15～16:45